

学校コード F134110109780

注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分： 研究科の設置

注1

事前伺い

注2

広島大学大学院 先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻(博士課程後期)

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人広島大学

令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 財務・総務室総務・広報部総務グループ

職名・氏名 シュニン キタ ヨウコ
主任・北 陽子

電話番号 082-424-6014

(夜間) 082-424-6014

e-mail soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

先進理工系科学研究科

＜先進理工系科学専攻(博士課程後期)＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. 既設大学等の状況	17
5. 教員組織の状況	23
6. 附帯事項等に対する履行状況等	54
7. その他全般的事項	55

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 広島大学

(2) 大学名

広島大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒739-8527

広島県東広島市鏡山一丁目4番1号

(本部：〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(オチ ミツオ) 越智 光夫 (平成27年4月)		
研究科長	(タカタ トシカズ) 高田 十志和 (令和2年4月)		
専攻長	(タカタ トシカズ) 高田 十志和 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻 (博士課程後期) 博士（理学） 博士（工学） 博士（情報科学） 博士（国際協力学） 博士（学術）	理学関係 工学関係	3	128	—	384		総合科学部、理学部、工学部、情報科学部
		年	人	人	人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備 考							
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期										
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 128 (-) [-]	人 60 (-) [52]	人 128 (-) [-]	人 63 (-) [48]	人 58 (-) [20]	人 () []	0.74倍		-									
志願者数	() []	() []	() []	() []	54 (-) [17]	60 (-) [52]	69 (-) [34]	63 (-) [48]	58 (-) [20]	() []	0.74倍				-							
受験者数	() []	() []	() []	() []	54 (-) [17]	60 (-) [52]	68 (-) [34]	60 (-) [46]	58 (-) [20]	() []	0.74倍						-					
合格者数	() []	() []	() []	() []	53 (-) [17]	59 (-) [51]	67 (-) [33]	59 (-) [45]	58 (-) [20]	() []	0.74倍								-			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	53 (-) [17]	52 (-) [44]	64 (-) [31]	59 (-) [45]	57 (-) [19]	() []	0.74倍										-	
入学定員超過率 B/A					0.82		0.96		0.44		0.74倍											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	53 [17] (-)	52 [44] (-)	64 [31] (-)	59 [45] (-)	57 [19] (-)	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	/		53 [17] (-)	49 [41] (-)	60 [29] (-)	57 [43] (-)	
3年次			/				/		/		/
4年次	/				/						
計			[] ()	[] ()			[] (-)	[61] (-)	[134] (-)	[149] (-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	105 人	3 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	3 人	3 人	[進路変更1人・勤務の都合1人・除籍1人]
令和3年度	225 人	7 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	2 人	0 人	就職2人
			令和3年度	5 人	4 人	進路変更1人・[家庭の事情1人・除籍3人]
令和4年度	273 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
合 計		10 人		10 人	7 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{105} = \boxed{2.85} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{7}{225} = \boxed{3.11} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{273} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻（博士課程後期）>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
持続可能な発展科目	スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー	1・2・3 ②③	1								兼2
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3 ②	1								兼1
	普遍的平和を目指して	1・2・3 ①②④	1								兼4
大学院共通科目	データサイエンス	1・2・3 ④	2								兼1
	パターン認識と機械学習	1・2・3 ②	2		1						
	データサイエンティスト養成	1・2・3 ②	1								兼1
	医療情報リテラシー活用	1・2・3 ④	1								兼9
	リーダーシップ手法	1・2・3 ①	1								兼1
	高度イノベーション人財のためのキャリアマネジメント	1・2・3 ②④	1								兼1
	事業創造概論	1・2・3 ①	1								兼1
	イノベーション演習	1・2・3 ③	2								兼1
	長期インターンシップ	1・2・3 前後	2								兼1
	小計 (12科目)	—	0	16	0	1	0	0	0	0	0
国際性	アカデミック・ライティングⅡ	1・2・3 ③	1			15					兼1
	海外学術研究	1・2・3 ①②③④	2			15					兼1
研究科共通科目	経営とアントレプレナーシップ	1・2・3 ①	1								兼1
	Technology Strategy and R&D Management	1・2・3 ③	1								兼1
	技術応用マネジメント概論	1・2・3 ②	1								兼1
	未来創造思考 (応用)	1・2・3 ②	1								兼1
社会科学性	自然科学系長期インターンシップ	1・2・3 ①②③④	2			15					兼1
小計 (7科目)	—	0	9	0	16	0	0	0	0	0	兼4
プログラム	数学特別研究	1~3	12			9	7				兼4
	物理学特別研究	1~3	12			16	14			9	
	地球惑星システム学特別研究	1~3	12			7	6			2	兼3
	基礎化学特別研究	1~3	12			9	7	1	1		
	応用化学特別研究	1~3	12			8	4		6		兼1
	化学工学特別研究	1~3	12			7	4		5		
	電気システム制御特別研究	1~3	12			8	6		6		兼10
機械工学特別研究	1~3	12			15	11		7			
輸送・環境システム特別研究	1~3	12			4	6		3			
建築学特別研究	1~3	12			5	5				兼1	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
持続可能な発展科目	スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー	1・2・3 前後	1									兼9
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3 後	1									兼3
	普遍的平和を目指して	1・2・3 ①②④	1									兼10
大学院共通科目	データサイエンス	1・2・3 ③④	2			1				1		兼0
	パターン認識と機械学習	1・2・3 ④	2			0	1			1		兼2
	データサイエンティスト養成	1・2・3 ②	1									兼7
	医療情報リテラシー活用	1・2・3 ③	1									兼2
	リーダーシップ手法	1・2・3 前後	1									兼2
	高度イノベーション人財のためのキャリアマネジメント	1・2・3 ②④	1									兼2
	事業創造概論	1・2・3 ①②	1									兼1
	イノベーション演習	1・2・3 ③	2									兼1
	長期インターンシップ	1・2・3 前後	2									兼2
	小計 (12科目)	—	0	16	0	1	1	0	1	0	0	兼34
国際性	アカデミック・ライティングⅡ	1・2・3 ①②③④	1			15						兼0
	海外学術研究	1・2・3 ①②③④	2			15						兼0
研究科共通科目	経営とアントレプレナーシップ	1・2・3 ①	1									兼1
	Technology Strategy and R&D Management	1・2・3 ③	1									兼1
	技術応用マネジメント概論	1・2・3 ②	1									兼1
	未来創造思考 (応用)	1・2・3 ②	1									兼1
社会科学性	自然科学系長期インターンシップ	1・2・3 ①②③④	2			15						兼0
小計 (7科目)	—	0	9	0	15	0	0	0	0	0	兼3	
プログラム	数学特別研究	1~3	12			10	10		1	1		兼3
	物理学特別研究	1~3	12			17	19		9			兼2
	地球惑星システム学特別研究	1~3	12			7	7		2			兼0
	基礎化学特別研究	1~3	12			11	8	1	4			兼0
	応用化学特別研究	1~3	12			11	4		3			兼3
	化学工学特別研究	1~3	12			8	3		5			兼3
	電気システム制御特別研究	1~3	12			9	8		6			兼1
機械工学特別研究	1~3	12			18	9		3			兼1	
輸送・環境システム特別研究	1~3	12			5	6		0			兼1	
建築学特別研究	1~3	12			5	7		2			兼1	

専門科目	社会基盤環境工学特別研究	1~3	12		5	7		2		兼2
	情報科学特別研究	1~3	12		14	11		2		
	量子物質科学特別研究	1~3	12		14	17	1	5		
	理工学融合特別研究	1~3	12		12	12	1			兼12
	小計 (14科目)	—	0	168	0	121	107	3	47	0
合計 (33科目)	—	0	193	0	121	107	3	47	0	兼50

卒業要件及び履修方法

修了に必要な単位数を16単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
 修了要件単位数:16単位
 ・大学院共通科目:2単位以上
 持続可能な発展科目:1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目:1単位以上
 ・研究科共通科目:2単位以上
 国際性科目:1単位以上、社会性科目:1単位以上
 ・プログラム専門科目:12単位

専門科目	社会基盤環境工学特別研究	1~3	12		6	11		0		兼0
	情報科学特別研究	1~3	12		15	13	1	0		
	スマートイノベーション特別研究	1~3	12		19	12		9		兼3
	量子物質科学特別研究	1~3	12		20	20	0	9		
	理工学融合特別研究	1~3	12		15	14	1	2		兼10
小計 (15科目)	—	0	180	0	144	128	3	44	0	兼19
合計 (34科目)	—	0	205	0	144	128	3	44	0	兼54

卒業要件及び履修方法

修了に必要な単位数を16単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
 修了要件単位数:16単位
 ・大学院共通科目:2単位以上
 持続可能な発展科目:1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目:1単位以上
 ・研究科共通科目:2単位以上
 国際性科目:1単位以上、社会性科目:1単位以上
 ・プログラム専門科目:12単位

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
持続可能な発展科目	スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー	1・2・3 ②④	1								兼8
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3 ③	1								兼1
	普遍的平和を目指して	1・2・3 ①②④	1								兼9
大学院共通科目 キャリア開発・データサイエンス科目	データサイエンス	1・2・3 ③	2								兼1
	パターン認識と機械学習	1・2・3 ④	2		0	1					
	データサイエンティスト養成	1・2・3 ②	1					1			兼1
	医療情報リテラシー活用	1・2・3 ③	1								兼9
	リーダーシップ手法	1・2・3 前④	1								兼2
	高度イノベーション人材のためのキャリアマネジメント	1・2・3 ②④	1								兼1
	事業創造概論	1・2・3 ①	1								兼1
	イノベーション演習	1・2・3 ③	2					1			兼2
	長期インターンシップ	1・2・3 前後	2								兼1
	小計 (12科目)	—	0	16	0	1	1	0	1	0	兼32
国際性	アカデミック・ライティングII	1・2・3 ③	1			15					兼1
	海外学術研究	1・2・3 ①②③④	2			15					兼1
研究科共通科目 社会性	経営とアントレプレナーシップ	1・2・3 ①	1								兼1
	Technology Strategy and R&D Management	1・2・3 ③	1								兼1
	技術応用マネジメント概論	1・2・3 ②	1								兼1
	未来創造思考 (応用)	1・2・3 ②	1								兼1
	自然科学系長期インターンシップ	1・2・3 ①②③④	2			15					兼1
小計 (7科目)	—	0	9	0	16	0	0	0	0	兼4	
プログラム専門科目	数学特別研究	1~3	12			10	7	2			兼4
	物理学特別研究	1~3	12			16	18		9		
	地球惑星システム学特別研究	1~3	12			7	8		2		兼2
	基礎化学特別研究	1~3	12			11	8	1	1		
	応用化学特別研究	1~3	12			9	3		6		兼1
	化学工学特別研究	1~3	12			7	4		5		
	電気システム制御特別研究	1~3	12			7	7		6		兼10
	機械工学特別研究	1~3	12			16	12		5		
	輸送・環境システム特別研究	1~3	12			5	4		3		兼1
	建築学特別研究	1~3	12			5	6		2		兼2
	社会基盤環境工学特別研究	1~3	12			5	8		2		兼2
	情報科学特別研究	1~3	12			14	11	1	2		
	量子物質科学特別研究	1~3	12			17	17	1	7		
	理工学融合特別研究	1~3	12			12	13	1			兼12
小計 (14科目)	—	0	168	0	128	115	5	49	0	兼32	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
持続可能な発展科目	スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー	1・2・3 ②④	1								兼7
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3 ③	1								兼1
	普遍的平和を目指して	1・2・3 ①②④	1								兼10
大学院共通科目 キャリア開発・データサイエンス科目	データサイエンス	1・2・3 ③④	2				1		1		
	パターン認識と機械学習	1・2・3 ④	2			0	1		1		
	データサイエンティスト養成	1・2・3 ②	1						1		兼1
	医療情報リテラシー活用	1・2・3 ③	1								兼8
	リーダーシップ手法	1・2・3 前④	1								兼2
	高度イノベーション人材のためのキャリアマネジメント	1・2・3 ②④	1								兼1
	事業創造概論	1・2・3 ①	1								兼1
	イノベーション演習	1・2・3 ③	2							1	兼2
	長期インターンシップ	1・2・3 前後	2								兼1
	小計 (12科目)	—	0	16	0	0	2	0	0	1	0
国際性	アカデミック・ライティングII	1・2・3 ①②③④	1			15					兼1
	海外学術研究	1・2・3 ①②③④	2			15					兼1
研究科共通科目 社会性	経営とアントレプレナーシップ	1・2・3 ①	1								兼1
	Technology Strategy and R&D Management	1・2・3 ③	1								兼1
	技術応用マネジメント概論	1・2・3 ②	1								兼1
	未来創造思考 (応用)	1・2・3 ②	1								兼1
	自然科学系長期インターンシップ	1・2・3 ①②③④	2			15					兼1
小計 (7科目)	—	0	9	0	16	0	0	0	0	0	兼4
プログラム専門科目	数学特別研究	1~3	12			11	8	1			兼4
	物理学特別研究	1~3	12			16	19		8		
	地球惑星システム学特別研究	1~3	12			7	7		2		兼2
	基礎化学特別研究	1~3	12			11	8	1	1		
	応用化学特別研究	1~3	12			10	4		4		
	化学工学特別研究	1~3	12			8	3		6		
	電気システム制御特別研究	1~3	12			10	7	1	8		兼3
	機械工学特別研究	1~3	12			17	11		4		
	輸送・環境システム特別研究	1~3	12			5	5		2		
	建築学特別研究	1~3	12			5	7		1		兼1
	社会基盤環境工学特別研究	1~3	12			5	10		1		兼2
	情報科学特別研究	1~3	12			15	10	1	2		
	スマートイノベーション特別研究	1~3	12			18	4	1	1		
	量子物質科学特別研究	1~3	12			19	20		8		
理工学融合特別研究	1~3	12			12	12	1			兼13	

合計 (33科目)	—	0	193	0	128	115	5	50	0	兼63
卒業要件及び履修方法										
修了に必要な単位数を16単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。										
修了要件単位数:16単位										
・大学院共通科目:2単位以上										
・持続可能な発展科目:1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目:1単位以上										
・研究科共通科目:2単位以上										
・国際性科目:1単位以上、社会性科目:1単位以上										
・プログラム専門科目:12単位										

小計 (15科目)	—	0	180	0	139	122	4	46	0	兼22
合計 (34科目)	—	0	205	0	139	123	4	47	0	兼53
卒業要件及び履修方法										
修了に必要な単位数を16単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。										
修了要件単位数:16単位										
・大学院共通科目:2単位以上										
・持続可能な発展科目:1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目:1単位以上										
・研究科共通科目:2単位以上										
・国際性科目:1単位以上、社会性科目:1単位以上										
・プログラム専門科目:12単位										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

【大学院共通科目／持続可能な発展科目】

・教育効果に配慮し、「スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー」の配当年次「1・2・3②③」から「1・2・3②④」に変更。併せて授業内容充実のため、専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任8」に変更。
・教育効果に配慮し、「SDGsの観点から見た地域開発セミナー」配当年次「1・2・3②」から「1・2・3③」に変更。
・学生の履修機会の確保のため、「普遍的平和を目指して」の開講コマを追加。併せて担当教員を追加し、専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任9」に変更。

【大学院共通科目／キャリア開発・データリテラシー科目】

・教育効果を配慮し、「データサイエンス」配当年次「1・2・3④」から「1・2・3③」に変更。
・教育効果を配慮し、「パターン認識と機械学習」配当年次「1・2・3②」から「1・2・3④」に変更。併せて担当教員変更により、専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
・授業内容充実のための担当教員増により、「データサイエンティスト養成」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「助教1、兼任・兼任1」に変更。
・教育効果に配慮し、「医療情報リテラシー活用」配当年次「1・2・3④」から「1・2・3③」に変更。
・教育効果に配慮及び開講コマ追加のため、「リーダーシップ手法」配当年次「1・2・3①」から「1・2・3前」に変更の上、「1・2・3④」を追加。併せて授業内容充実のための教員増により、専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
・授業内容充実のための担当教員増により、「イノベーション演習」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「助教1、兼任・兼任2」に変更。

【プログラム専門科目】

・教員の昇任及び教育資格変更による担当教員増のため、「数学特別研究」の専任教員等の配置を「教授9、准教授7、兼任・兼任4」から「教授10、准教授7、講師2、兼任・兼任4」に変更。
・教員の昇任及び採用による授業担当教員追加のため、「物理学特別研究」の専任教員等の配置を「教授16、准教授14、助教9」から「教授16、准教授18、助教9」に変更。
・教員の採用による授業担当教員見直しのため、「地球惑星システム学特別研究」の専任教員等の配置を「教授7、准教授6、助教2、兼任・兼任3」から「教授7、准教授8、助教2、兼任・兼任2」に変更。
・教員の昇任及び採用による授業担当教員追加のため、「基礎化学特別研究」の専任教員等の配置を「教授9、准教授7、講師1、助教1」から「教授11、准教授8、講師1、助教1」に変更
・教員の昇任により、「応用化学特別研究」の専任教員等の配置を「教授8、准教授4、助教6、兼任・兼任1」から「教授9、准教授3、助教6、兼任・兼任1」に変更。
・教員の辞職、採用により、「電気システム制御特別研究」の専任教員等の配置を「教授8、准教授6、助教6、兼任・兼任10」から「教授7、准教授7、助教6、兼任・兼任10」に変更。
・教員の昇任、辞職及び教育資格変更により、「機械工学特別研究」の専任教員等の配置を「教授15、准教授11、助教7」から「教授16、准教授12、助教5」に変更。
・教員の昇任、辞任により、「輸送・環境システム特別研究」の専任教員等の配置を「教授4、准教授6、助教3」から「教授5、准教授4、助教3、兼任・兼任1」に変更。
・教員の辞任、昇任、及び教育資格の変更により、「建築学特別研究」の専任教員等の配置を「教授5、准教授5、兼任・兼任1」から「教授5、准教授6、助教2、兼任・兼任2」に変更。
・教員の昇任、教育資格の変更により、「社会基盤環境工学特別研究」の専任教員等の配置を「教授5、准教授7、助教2、兼任・兼任2」から「教授5、准教授8、助教2、兼任・兼任2」に変更。
・教員の教育資格の変更により、「情報科学特別研究」の専任教員等の配置を「教授14、准教授11、助教2」から「教授14、准教授11、講師1、助教2」に変更。
・教員の昇任、採用、及び担当教員増により、「量子物質科学特別研究」の専任教員等の配置を「教授14、准教授17、講師1、助教5」から「教授17、准教授17、講師1、助教7」に変更。
・教員の昇任及び教育資格変更により、「理工学融合特別研究」の専任教員等の配置を「教授12、准教授12、講師1、兼任・兼任12」から「教授12、准教授13、講師1、兼任・兼任12」に変更。

【令和3年度】

【大学院共通科目／持続可能な発展科目】

- ・教員の見直しのため、「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」の専任教員等の配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・授業内容充実のための担当教員増により、「普遍的平和を目指して」の専任教員等の配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任10」に変更。

【大学院共通科目／キャリア開発・データリテラシー科目】

- ・学生の履修機会の確保のため、「データサイエンス」の配当年次「1・2・3④」の追加。併せて、教員の採用による授業担当教員見直しのため、専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1、助教1」に変更。
- ・授業内容充実のための担当教員増により、「パターン認識と機械学習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。
- ・教員の見直しにより、「医療情報リテラシー活用」の専任教員等の配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任8」に変更。

【研究科共通科目／国際性】

- ・学生の履修機会の確保のため、「アカデミック・ライティングⅡ」の配当年次を「1・2・3③」から「1・2・3①②③④」に変更。

【プログラム専門科目】

- ・教員の昇任及び担当教員の追加により、「数学特別研究」の専任教員等の配置を「教授10、准教授7、講師2、兼任・兼任4」から「教授11、准教授8、講師1、兼任・兼任4」に変更。
- ・教員の昇任により、「物理学特別研究」の専任教員等の配置を「教授16、准教授18、助教9」から「教授16、准教授19、助教8」に変更。

- ・教員の辞職により、「地球惑星システム学特別研究」の専任教員等の配置を「教授7、准教授8、助教2、兼任・兼任2」から「教授7、准教授7、助教2、兼任・兼任2」に変更。

- ・専任教員の就任、教員の昇任及び辞職により、「応用化学特別研究」の専任教員等の配置を「教授9、准教授3、助教6、兼任・兼任1」から「教授10、准教授4、助教4」に変更。

- ・教員の昇任及び担当教員の追加により、「化学工学特別研究」の専任教員等の配置を「教授7、准教授4、助教5」から「教授8、准教授3、助教6」に変更。

- ・専任教員の就任及び教員の辞職により、「電気システム制御特別研究」の専任教員等の配置を「教授7、准教授7、助教6、兼任・兼任10」から「教授10、准教授7、講師1、助教8、兼任・兼任3」に変更。

- ・教員の昇任及び辞職により、「機械工学特別研究」の専任教員等の配置を「教授16、准教授12、助教5」から「教授17、准教授11、助教4」に変更。

- ・教員の昇任及び辞職により、「輸送・環境システム特別研究」の専任教員等の配置を「教授5、准教授4、助教3、兼任・兼任1」から「教授5、准教授5、助教2」に変更。

- ・教員の昇任及び辞職により、「建築学特別研究」の専任教員等の配置を「教授5、准教授6、助教2、兼任・兼任2」から「教授5、准教授7、助教1、兼任・兼任1」に変更。

- ・教員の昇任及び採用により、「社会基盤環境工学特別研究」の専任教員等の配置を「教授5、准教授8、助教2、兼任・兼任2」から「教授5、准教授10、助教1、兼任・兼任2」に変更。

- ・教員の辞職及び担当教員の追加により、「情報科学特別研究」の専任教員等の配置を「教授14、准教授11、講師1、助教2」から「教授15、准教授10、講師1、助教2」に変更。

- ・スマートイノベーションプログラムを設置。「スマートイノベーション特別研究」を新たに開設。

- ・教員の昇任、採用及び担当教員の追加により、「量子物質科学特別研究」の専任教員等の配置を「教授17、准教授17、講師1、助教7」から「教授19、准教授20、助教8」に変更。

- ・教員の辞職及び担当教員の追加により、「理工学融合特別研究」の専任教員等の配置を「教授12、准教授13、講師1、兼任・兼任12」から「教授12、准教授12、講師1、兼任・兼任13」に変更。

【令和4年度】

【大学院共通科目／持続可能な発展科目】

・教育効果に配慮し、「スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー」の配当年次を「1・2・3②④」から「1・2・3前後」に変更。併せて授業内容充実のための担当教員増により、専任教員等の配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任9」に変更。
 ・教育効果に配慮し、「SDGsの観点から見た地域開発セミナー」の配当年次を「1・2・3③」から「1・2・3後」に変更。併せて授業内容充実のための担当教員増により、専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。

【大学院共通科目／キャリア開発・データリテラシー科目】

・教育効果に配慮し、「データサイエンス」の担当教員交代により、専任教員等の配置を「教授0, 准教授1」から、「教授1, 准教授0」に変更。
 ・教育効果に配慮し、「データサイエンティスト養成」の担当教員交代により、専任教員等の配置を「助教1, 兼任・兼任1」から、「助教0, 兼任・兼任2」に変更。
 ・教員の見直しにより、「医療情報リテラシー活用」の専任教員等の配置を「兼任・兼任8」から、「兼任・兼任7」に変更。
 ・教育効果に配慮し、「リーダーシップ手法」の配当年次を「1・2・3前④」から「1・2・3前後」に変更。
 ・授業内容充実のための担当教員増により、「高度イノベーション人材のためのキャリアマネジメント」の担当教員の追加により、専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から、「兼任・兼任2」に変更。
 ・学生の履修機会の確保のため、「事業創造概論」の配当年次を「1・2・3①」から「1・2・3①②」に変更。
 ・教員の見直しにより、「イノベーション演習」の専任教員等の配置を「助教1, 兼任・兼任2」から、「助教0, 兼任・兼任1」に変更。
 ・授業内容充実のための担当教員増により、「長期インターンシップ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から、「兼任・兼任2」に変更。

【研究科共通科目／国際性】

・教員の見直し及び配置換えにより、「アカデミック・ライティングⅡ」及び「海外学術演習」の専任教員等の配置を「教授15, 兼任・兼任1」から、「教授15, 兼任・兼任0」に変更。

【研究科共通科目／社会性】

・教員の見直し及び配置換えにより、「自然科学系長期インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授15, 兼任・兼任1」から、「教授15, 兼任・兼任0」に変更。

【プログラム専門科目】

・教員の見直し及び昇任により、「数学特別研究」の専任教員等の配置を、「教授11, 准教授8, 講師1, 兼任・兼任4」から、「教授10, 准教授10, 講師1, 助教1, 兼任・兼任3」に変更。
 ・教員の見直し及び昇任により、「物理学特別研究」の専任教員等の配置を、「教授16, 准教授19, 助教8」から、「教授17, 准教授19, 助教9」に変更。
 ・教員の見直しにより、「基礎化学特別研究」の専任教員等の配置を、「教授11, 准教授8, 講師1, 助教1」から、「教授11, 准教授8, 講師1, 助教4」に変更。
 ・教員の辞職及び担当教員の追加により、「応用化学特別研究」の専任教員等の配置を、「教授10, 准教授4, 助教4」から、「教授11, 准教授4, 助教3」に変更。
 ・教員の見直しにより、「化学工学特別研究」の専任教員等の配置を、「教授8, 准教授3, 助教6」から、「教授8, 准教授3, 助教5」に変更。
 ・教員の見直し、昇任及び辞職により、「電気システム制御特別研究」の専任教員等の配置を、「教授10, 准教授7, 講師1, 助教8, 兼任・兼任3」から、「教授9, 准教授8, 講師0, 助教6, 兼任・兼任3」に変更。
 ・教員の採用、辞職及び配置換えにより、「機械工学特別研究」の専任教員等の配置を、「教授17, 准教授11, 助教4」から、「教授18, 准教授9, 助教3」に変更。
 ・教員の見直し及び昇任により、「輸送・環境システム特別研究」の専任教員等の配置を、「教授5, 准教授5, 助教2」から、「教授5, 准教授6, 助教0」に変更。
 ・担当教員の追加により、「建築学特別研究」の専任教員等の配置を、「教授5, 准教授7, 助教1, 兼任・兼任1」から、「教授5, 准教授7, 助教2, 兼任・兼任1」に変更。
 ・教員の見直し及び配置換えにより、「社会基盤環境工学特別研究」の専任教員等の配置を、「教授5, 准教授10, 助教1, 兼任・兼任2」から、「教授6, 准教授11, 助教0, 兼任・兼任0」に変更。
 ・教員の見直し、昇任、配置換え及び担当教員の追加により、「情報科学特別研究」の専任教員等の配置を、「教授15, 准教授10, 講師1, 助教2」から、「教授15, 准教授13, 講師1, 助教0」に変更。
 ・教員の昇任、辞職及び担当教員の追加により、「スマートイノベーション特別研究」の専任教員等の配置を、「教授18, 准教授4, 講師1, 助教1」から、「教授19, 准教授12, 講師0, 助教9, 兼任・兼任3」に変更。
 ・教員の辞職、担当教員の追加及び教育資格の変更により、「理工学融合特別研究」の専任教員等の配置を「教授12, 准教授12, 講師1, 兼任・兼任13」から「教授15, 准教授14, 講師1, 助教2, 兼任・兼任10」に変更。
 ・教員の採用及び担当教員の追加により、「量子物質科学特別研究」の専任教員等の配置を「教授19, 准教授20, 助教8」から「教授20, 准教授20, 助教9」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
0 科目	33 科目	0 科目	33 科目	0 科目 []	34 科目 [1]	0 科目 []	34 科目 [1]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{33} = \boxed{}0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	951,632㎡	0㎡	0㎡	951,632㎡			
	運動場用地	244,009㎡	0㎡	0㎡	244,009㎡			
	小 計	1,195,641㎡	0㎡	0㎡	1,195,641㎡			
	そ の 他	1,134,377㎡	0㎡	0㎡	1,134,377㎡			
	合 計	2,330,018㎡	0㎡	0㎡	2,330,018㎡			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	516,466㎡ (516,466㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	516,466㎡ (516,466㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	98室	119室	663室	6室 (補助職員 16人)	7室 (補助職員 18人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数					
	先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻(博士課程後期)		319 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機械・器具	標 本	対象学部等の単位で特定できないため、大学全体の数	
		〔うち外国書〕冊	〔うち外国書〕種					電子ジャーナル
	先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻(博士課程後期)	3,460,673 [1,290,310] (3,460,673 [1,290,310])	59,366 [24,323] (59,366 [24,323])	5,723 [5,717] (5,723 [5,717])	5,034 (5,034)	15,276 (15,276)		133 (133)
	計	3,460,673 [1,290,310] (3,460,673 [1,290,310])	59,366 [24,323] (59,366 [24,323])	5,723 [5,717] (5,723 [5,717])	5,034 (5,034)	15,276 (15,276)		133 (133)
(6) 図 書 館	面 積		閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	26,967㎡		2,369席	3,022,083冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体		
	11,384㎡		野球場, 陸上競技場, サッカー・ラグビー場 外					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	広島大学						学生募集停止学科数	3	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科専攻	0	備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号					
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
総合科学部	4	160	—	640	—	1.06	1.06	—	昭和49	—	
総合科学科	4	120	—	480	学士(総合科学)	1.06	1.08	—	昭和49	広島県東広島市鏡山一丁目7番1号	
国際共創学科	4	40	—	160	学士(総合科学)	1.05	1.02	—	平成30	同上	
文学部	4	130	3年次10	540	—	1.05	1.04	—	昭和24	—	
人文学科	4	130	3年次10	540	学士(文学)	1.05	1.04	—	平成9	広島県東広島市鏡山一丁目2番3号	
教育学部	4	445	—	1,780	—	1.02	1.02	—	昭和24	—	
第一類(学校教育系)	4	157	—	628	学士(教育学)	1.01	1.01	—	平成12	広島県東広島市鏡山一丁目1番1号	
第二類(科学文化教育系)	4	82	—	328	学士(教育学)	1.01	1.01	—	平成12	同上	
第三類(言語文化教育系)	4	73	—	292	学士(教育学)	1.01	1.01	—	平成12	同上	
第四類(生涯活動教育系)	4	81	—	324	学士(教育学)	1.03	1.06	—	平成12	同上	
第五類(人間形成基礎系)	4	52	—	208	学士(心理学)	1.06	1.07	—	平成12	同上	
法学部	4	170	3年次20	720	—	1.05	1.04	—	昭和52	—	
法学科(昼間コース)	4	140	3年次10	580	学士(法学)	1.04	1.05	—	平成7	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号	
(夜間主コース)	4	30	3年次10	140	学士(法学)	1.06	1.00	—	平成7	広島県広島市中区東千田町一丁目1番8号	
経済学部	4	195	3年次10	800	—	1.03	1.04	—	昭和52	—	
経済学科(昼間コース)	4	150	3年次5	610	学士(経済学)	1.04	1.04	—	平成7	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号	
(夜間主コース)	4	45	3年次5	190	学士(経済学)	1.01	1.04	—	平成7	広島県広島市中区東千田町一丁目1番8号	
理学部	4	230	3年次10(学部共通)	940	—	1.02	1.01	—	昭和24	—	
数学科	4	47		188	学士(理学)	1.03	1.04	—	昭和24	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号	
物理学科	4	66		264	学士(理学)	1.00	1.00	—	平成10	同上	
化学科	4	59		236	学士(理学)	1.03	1.00	—	昭和24	同上	
生物科学科	4	34		136	学士(理学)	1.06	1.00	—	平成5	同上	
地球惑星システム学科	4	24		96	学士(理学)	1.04	1.08	—	平成4	同上	
医学部	6	118	—	714	—	1.00	1.00	—	昭和28	—	
	4	120	—	480	—	1.03	1.05	—	平成4	—	
医学科	6	118	—	714	学士(医学)	1.00	1.00	令和4	昭和28	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
保健学科											
看護学専攻	4	60	—	240	学士(看護学)	1.04	1.05	—	平成4	同上	
理学療法専攻	4	30	—	120	学士(保健学)	1.03	1.06	—	平成4	同上	
作業療法専攻	4	30	—	120	学士(保健学)	1.03	1.06	—	平成4	同上	
歯学部	6	53	—	318	—	1.00	1.00	—	昭和40	—	
	4	40	—	160	—	1.01	1.00	—	平成21	—	
歯学科	6	53	—	318	学士(歯学)	1.00	1.00	—	昭和40	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
口腔健康科学科											
口腔保健学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.01	1.00	—	平成21	同上	
口腔工学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.02	1.00	—	平成21	同上	

入学定員変更(13)

薬学部	6	38	—	228	—	1.03	1.00	—	平成18	—	
	4	22	—	88	—	1.06	1.00	—	平成18	—	
薬学科	6	38	—	228	学士(薬学)	1.03	1.00	—	平成18	広島県広島市南区段一丁目2番3号	
薬科学科	4	22	—	88	学士(薬科学)	1.06	1.00	—	平成18	同上	
工学部	4	445	3年次15	1,810	—	1.03	1.02	—	昭和24	—	
第一類(機械システム工学系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成13	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号	平成30年度学生募集停止
第二類(電気・電子・システム・情報系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成13	同上	平成30年度学生募集停止
第四類(建設・環境系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成13	同上	平成30年度学生募集停止
第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	4	150	3年次5	610	学士(工学)	1.02	1.02	—	平成30	同上	
第二類(電気電子・システム情報系)	4	90	3年次3	366	学士(工学)	1.04	1.03	—	平成30	同上	
第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	4	115	3年次4	468	学士(工学)	1.00	1.03	—	平成13	同上	
第四類(建設・環境系)	4	90	3年次3	366	学士(工学)	1.05	1.03	—	平成30	同上	
生物生産学部	4	90	3年次10	380	—	1.06	1.05	—	昭和54	—	
生物生産学科	4	90	3年次10	380	学士(農学)	1.06	1.05	—	昭和54	広島県東広島市鏡山一丁目4番4号	
情報科学部	4	80	3年次5	330	—	1.07	1.06	—	平成30	—	
情報科学科	4	80	3年次5	330	学士(情報科学)	1.07	1.06	—	平成30	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号	
大学全体	—	2,336	80	9,928	—	—	—	—	—	—	

大学の名称	広島大学大学院					学生募集停止学科数	71	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人間社会科学研究科 人文社会科学専攻 (博士課程前期)	2	257	—	514	修士(文学) 修士(心理学) 修士(法学) 修士(経済学) 修士(経営学) 修士(マネジメント) 修士(国際協力)	0.73	0.63	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目2番3号	
人文社会科学専攻 (博士課程後期)	3	85	—	255	博士(文学) 博士(心理学) 博士(法学) 博士(経済学) 博士(経営学) 博士(マネジメント) 博士(国際協力)	0.67	0.42	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目2番3号	
教育科学専攻 (博士課程前期)	2	163	—	326	修士(教育学) 修士(教育心理学) 修士(国際協力)	0.94	0.88	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	
教育科学専攻 (博士課程後期)	3	50	—	150	博士(教育学) 博士(教育心理学) 博士(国際協力)	1.16	1.12	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	
教職開発専攻 (専門職学位課程)	2	30	—	60	教職修士(専門職)	1.01	1.06	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	
実務法学専攻 (専門職学位課程)	3	20	—	60	法務修士(専門職)	0.88	1.00	—	令和2	広島県広島市中区東千田町一丁目1番9号	
広島大学・グラーツ 大学国際連携サステイ ナビリティ学専攻 (修士課程)	2	2	—	4	修士(学術)	1.00	—	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目5番1号	入学時期：10月
先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻 (博士課程前期)	2	449	—	898	修士(理学) 修士(工学) 修士(情報科学) 修士(国際協力)	1.17	1.12	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目4番1号	
先進理工系科学専攻 (博士課程後期)	3	128	—	384	博士(理学) 博士(工学) 博士(情報科学) 博士(国際協力)	0.74	0.44	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目4番1号	
広島大学・ライブ ツイヒ大学国際連携サ ステイナビリティ学専 攻 (修士課程)	2	2	—	4	修士(学術)	1.00	—	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目5番1号	入学時期：10月
統合生命科学研究科 統合生命科学専攻 (博士課程前期)	2	170	—	340	修士(理学) 修士(工学) 修士(農学) 修士(学術)	1.01	1.03	—	平成31	広島県広島市鏡山1丁目4番4号 広島県広島市鏡山1丁目3番1号 広島県広島市鏡山1丁目7番1号	
統合生命科学専攻 (博士課程後期)	3	70	—	210	博士(理学) 博士(工学) 博士(農学) 博士(学術)	0.51	0.47	—	平成31	広島県広島市鏡山1丁目4番4号 広島県広島市鏡山1丁目3番1号 広島県広島市鏡山1丁目7番1号	
医系科学研究科 医歯薬学専攻 (博士課程)	4	97	—	388	博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	1.13	1.00	—	平成31	広島県広島市南区院一丁目2番3号	

総合健康科学専攻 (博士課程前期)	2	76	—	152	修士(医科学) 修士(歯科学) 修士(公衆衛生学) 修士(薬科学) 修士(看護学) 修士(保健学) 修士(口腔健康科学)	1.16	1.22	—	平成31	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
総合健康科学専攻 (博士課程後期)	3	25	—	75	博士(医科学) 博士(歯科学) 博士(薬科学) 博士(看護学) 博士(保健学) 博士(口腔健康科学) 博士(学術)	1.18	0.84	—	平成31	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
総合科学研究科 総合科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(学術)	—	—	—	平成18	広島県広島市鏡山一丁目7番1号	令和2年度学生募集停止
総合科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—	—	平成18	広島県広島市鏡山一丁目7番1号	令和2年度学生募集停止
文学研究科 人文学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(文学)	—	—	—	平成13	広島県広島市鏡山一丁目2番3号	令和2年度学生募集停止
人文学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(文学)	—	—	—	平成13	広島県広島市鏡山一丁目2番3号	令和2年度学生募集停止
教育学研究科 学習開発専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	平成28年度学生募集停止
文化教育開発専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	平成28年度学生募集停止
教育人間科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	平成28年度学生募集停止
教科教育学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	—	—	—	平成28	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
教育学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
心理学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
高等教育学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	—	—	—	平成28	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
教育学習科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	—	平成28	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
社会科学研究科 法政システム専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(法学) 修士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市鏡山一丁目2番1号	令和2年度学生募集停止
法政システム専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(法学) 博士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市鏡山一丁目2番1号	令和2年度学生募集停止
社会経済システム専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(経済学) 修士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市鏡山一丁目2番1号	令和2年度学生募集停止
社会経済システム専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(経済学) 博士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市鏡山一丁目2番1号	令和2年度学生募集停止
マネジメント専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(マネジメント)	—	—	—	平成12	広島県広島市中区東千田町一丁目1番89号	令和2年度学生募集停止
マネジメント専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(マネジメント)	—	—	—	平成12	広島県広島市中区東千田町一丁目1番89号	令和2年度学生募集停止
理学研究科 数学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市鏡山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
数学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市鏡山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
物理科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市鏡山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止

物理科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市錦山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
化学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市錦山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
化学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市錦山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
生物科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市錦山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
生物科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市錦山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
地球惑星システム学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市錦山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
地球惑星システム学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市錦山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
数理分子生命理学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成11	広島県広島市錦山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
数理分子生命理学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成11	広島県広島市錦山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
先端物質科学研究科 量子物質科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成10	広島県広島市錦山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
量子物質科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成10	広島県広島市錦山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
分子生命機能科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成10	広島県広島市錦山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
分子生命機能科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成10	広島県広島市錦山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
半導体集積科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市錦山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
半導体集積科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市錦山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
医歯薬保健学研究科 医歯薬学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
口腔健康科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(口腔健康科学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
口腔健康科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(口腔健康科学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
薬科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(薬科学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
薬科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(薬科学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
保健学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(看護学) 修士(保健学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
保健学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(看護学) 博士(保健学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
工学研究科											
機械システム工学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市錦山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
機械システム工学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市錦山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
機械物理学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市錦山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
機械物理学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市錦山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
システムサイバネティクス専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成22	広島県広島市錦山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
システムサイバネティクス専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成22	広島県広島市錦山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
情報工学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成22	広島県広島市錦山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
情報工学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成22	広島県広島市錦山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止

化学工学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
化学工学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
応用化学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
応用化学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
社会基盤環境工学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
社会基盤環境工学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
輸送・環境システム専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
輸送・環境システム専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
建築学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
建築学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
生物圏科学研究科											
生物資源科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(農学) 修士(学術)	—	—	—	平成18	広島県広島市緑山一丁目4番4号	平成31年度学生募集停止
生物資源科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(農学) 博士(学術)	—	—	—	平成18	広島県広島市緑山一丁目4番4号	平成31年度学生募集停止
環境循環系制御学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(農学) 修士(学術)	—	—	—	平成11	広島県広島市緑山一丁目4番4号	平成31年度学生募集停止
環境循環系制御学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(農学) 博士(学術)	—	—	—	平成11	広島県広島市緑山一丁目4番4号	平成31年度学生募集停止
医歯薬学総合研究科											
創生医科学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	—	—	—	平成14	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成24年度学生募集停止
国際協力研究科											
開発科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(学術) 修士(工学) 修士(農学)	—	—	—	平成6	広島県広島市緑山一丁目5番1号	令和2年度学生募集停止
開発科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(学術) 博士(工学) 博士(農学)	—	—	—	平成6	広島県広島市緑山一丁目5番1号	令和2年度学生募集停止
教育文化専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(学術) 修士(教育学)	—	—	—	平成7	広島県広島市緑山一丁目5番1号	令和2年度学生募集停止
教育文化専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(学術) 博士(教育学)	—	—	—	平成7	広島県広島市緑山一丁目5番1号	令和2年度学生募集停止
法務研究科											
法務専攻 (専門職学位課程)	3	—	—	—	法務博士(専門職)	—	—	—	平成16	広島県広島市中区東千田町一丁目1番9号	令和2年度学生募集停止
大学院全体	—	1,624	—	3,820	—	—	—	—	—	—	—

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
・学部/学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	田中 貴宏 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 建築学特別研究	専	教授	田中 貴宏 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 建築学特別研究	専	教授	田中 貴宏 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 建築学特別研究
専	教授	河合 研至 ＜令和2年4月＞ 工学博士	アカデミック・ライティングⅡ 社会基盤環境工学特別研究	専	教授	河合 研至 ＜令和2年4月＞ 工学博士	アカデミック・ライティングⅡ 社会基盤環境工学特別研究	専	教授	河合 研至 ＜令和2年4月＞ 工学博士	アカデミック・ライティングⅡ 社会基盤環境工学特別研究
専	教授	平嶋 宗 ＜令和2年4月＞ 工学博士	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 情報科学特別研究	専	教授	平嶋 宗 ＜令和2年4月＞ 工学博士	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 情報科学特別研究	専	教授	平嶋 宗 ＜令和2年4月＞ 工学博士	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 情報科学特別研究
専	教授	鈴木 孝至 ＜令和2年4月＞ 理学博士	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 量子物質科学特別研究	専	教授	鈴木 孝至 ＜令和2年4月＞ 理学博士	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 量子物質科学特別研究	専	教授	鈴木 孝至 ＜令和2年4月＞ 理学博士	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 量子物質科学特別研究
専	教授	角屋 豊 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 量子物質科学特別研究	専	教授	角屋 豊 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 量子物質科学特別研究	専	教授	角屋 豊 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 量子物質科学特別研究
専	教授	戸田 昭彦 ＜令和2年4月＞ 理学博士	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 物理学特別研究 理工学融合特別研究	専	教授	戸田 昭彦 ＜令和2年4月＞ 理学博士	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 物理学特別研究 理工学融合特別研究	専	教授	戸田 昭彦 ＜令和2年4月＞ 理学博士	アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 物理学特別研究 理工学融合特別研究
専	教授	大橋 晶良 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 社会基盤環境工学特別研究	専	教授	大橋 晶良 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 社会基盤環境工学特別研究	専	教授	大橋 晶良 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 社会基盤環境工学特別研究
専	教授	松本 眞 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	数学特別研究	専	教授	松本 眞 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	数学特別研究	専	教授	松本 眞 ＜令和2年4月＞ 博士(工学)	数学特別研究
専	教授	島田 伊知朗 ＜令和2年4月＞ 理学博士	数学特別研究	専	教授	島田 伊知朗 ＜令和2年4月＞ 理学博士	数学特別研究	専	教授	島田 伊知朗 ＜令和2年4月＞ 理学博士	数学特別研究
専	教授	木村 俊一 ＜令和2年4月＞ Ph. D. (米国)	数学特別研究	専	教授	木村 俊一 ＜令和2年4月＞ Ph. D. (米国)	数学特別研究	専	教授	木村 俊一 ＜令和2年4月＞ Ph. D. (米国)	数学特別研究
専	教授	藤森 祥一 ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	数学特別研究	専	教授	藤森 祥一 ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	数学特別研究	専	教授	藤森 祥一 ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	数学特別研究
専	教授	川下 美潮 ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	数学特別研究	専	教授	川下 美潮 ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	数学特別研究	専	教授	川下 美潮 ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	数学特別研究
専	教授	井上 昭彦 ＜令和2年4月＞ 理学博士	数学特別研究	専	教授	井上 昭彦 ＜令和2年4月＞ 理学博士	数学特別研究	専	教授	井上 昭彦 ＜令和2年4月＞ 理学博士	数学特別研究
専	教授	水町 徹 ＜令和2年4月＞ 博士(数理科学)	数学特別研究	専	教授	水町 徹 ＜令和2年4月＞ 博士(数理科学)	数学特別研究	専	教授	水町 徹 ＜令和2年4月＞ 博士(数理科学)	数学特別研究
専	教授	阿部 誠 ＜令和2年4月＞ 博士(数理学)	数学特別研究	専	教授	阿部 誠 ＜令和2年4月＞ 博士(数理学)	数学特別研究	専	教授	阿部 誠 ＜令和2年4月＞ 博士(数理学)	数学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	荻田 典男 <令和2年4月> 学術博士 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究	専	教授	荻田 典男 <令和2年4月> 学術博士 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究	専	教授	荻田 典男 <令和2年4月> 学術博士 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究	専	教授	荻田 典男 <令和2年4月> 学術博士 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究
専	教授	東谷 誠二 <令和2年4月> 博士(学術) 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究	専	教授	東谷 誠二 <令和2年4月> 博士(学術) 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究	専	教授	東谷 誠二 <令和2年4月> 博士(学術) 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究	専	教授	東谷 誠二 <令和2年4月> 博士(学術) 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究
			専	教授	寺本 章伸 <令和2年4月> 博士(工学) 量子物質科学特別研究	専	教授	寺本 章伸 <令和2年4月> 博士(工学) 量子物質科学特別研究	専	教授	寺本 章伸 <令和2年4月> 博士(工学) 量子物質科学特別研究
						専	教授	劉 少英 <令和3年4月> 博士(コンピュータ科学) 情報科学特別研究	専	教授	劉 少英 <令和3年4月> 博士(コンピュータ科学) 情報科学特別研究
						専	教授	野原 実 <令和3年4月> 博士(理学) 量子物質科学特別研究	専	教授	野原 実 <令和3年4月> 博士(理学) 量子物質科学特別研究
						専	教授	亀田 卓 <令和3年4月> 博士(工学) 量子物質科学特別研究	専	教授	亀田 卓 <令和3年4月> 博士(工学) 量子物質科学特別研究
						専	教授	内藤 雄基 <令和3年4月> 博士(理学) 数学特別研究	専	教授	内藤 雄基 <令和3年4月> 博士(理学) 数学特別研究
						専	教授	大下 浄治 <令和3年4月> 工学博士 応用化学特別研究 スマートイノベーション特別研究	専	教授	大下 浄治 <令和3年4月> 工学博士 応用化学特別研究 スマートイノベーション特別研究
						専	教授	山本 遼 <令和3年4月> 博士(工学) アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究	専	教授	山本 遼 <令和3年4月> 博士(工学) アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究
						専	教授	石井 抱 <令和3年4月> 博士(工学) 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究	専	教授	石井 抱 <令和3年4月> 博士(工学) 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究
						専	教授	石元 孝佳 <令和3年4月> 博士(理学) スマートイノベーション特別研究	専	教授	石元 孝佳 <令和3年4月> 博士(理学) スマートイノベーション特別研究
						専	教授	高木 健 <令和3年4月> 博士(工学) 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究	専	教授	高木 健 <令和3年4月> 博士(工学) 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究
									専	教授	藤原 章正 <令和4年4月> 博士(工学) アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシップ 社会基盤環境工学特別研究 理工学融合特別研究
									専	教授	鈴木 康浩 <令和4年4月> 博士(エネルギー科学) 機械工学特別研究
									専	教授	野中 千穂 <令和3年10月> 博士(理学) 物理学特別研究
									専	教授	後藤 秀樹 <令和4年4月> 博士(工学) 量子物質科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			専	准教授	河野 佑 〈令和2年4月〉 博士(工学) 機械工学特別研究	専	准教授	河野 佑 〈令和2年4月〉 博士(工学) 機械工学特別研究	専	准教授	河野 佑 〈令和2年4月〉 博士(工学) 機械工学特別研究
			専	准教授	中園 哲也 〈令和2年4月〉 修士(工学) 建築学特別研究	専	准教授	中園 哲也 〈令和2年4月〉 修士(工学) 建築学特別研究	専	准教授	中園 哲也 〈令和2年4月〉 修士(工学) 建築学特別研究
			専	准教授	水田 丞 〈令和2年4月〉 博士(工学) 建築学特別研究	専	准教授	水田 丞 〈令和2年4月〉 博士(工学) 建築学特別研究	専	准教授	水田 丞 〈令和2年4月〉 博士(工学) 建築学特別研究
			専	准教授	石井 勲 〈令和2年4月〉 博士(理学) 量子物質科学特別研究	専	准教授	石井 勲 〈令和2年4月〉 博士(理学) 量子物質科学特別研究	専	准教授	石井 勲 〈令和2年4月〉 博士(理学) 量子物質科学特別研究
			専	准教授	長谷川 巧 〈令和2年4月〉 博士(理学) 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究	専	准教授	長谷川 巧 〈令和2年4月〉 博士(理学) 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究	専	准教授	長谷川 巧 〈令和2年4月〉 博士(理学) 量子物質科学特別研究 理工学融合特別研究
						専	准教授	井上 卓也 〈令和3年4月〉 博士(工学) 社会基盤環境工学特別研究	専	准教授	井上 卓也 〈令和3年4月〉 博士(工学) 社会基盤環境工学特別研究
						専	准教授	福井 敬祐 〈令和3年4月〉 博士(理学) データサイエンス※	専	准教授	福井 敬祐 〈令和3年4月〉 博士(理学) 数学特別研究
						専	准教授	多田 靖啓 〈令和3年4月〉 博士(理学) 量子物質科学特別研究	専	准教授	多田 靖啓 〈令和3年4月〉 博士(理学) 量子物質科学特別研究
						専	准教授	妹尾 拓 〈令和3年4月〉 博士(情報理工学) スマートイノベーション特別研究			
									専	准教授	力石 真 〈令和4年4月〉 博士(工学) 社会基盤環境工学特別研究 理工学融合特別研究
									専	准教授	檜垣 徹 〈令和4年4月〉 博士(工学) 情報科学特別研究
									専	准教授	ANDRADE SILVA DANIEL GEORG 〈令和4年4月〉 博士(情報理工学) 博士(統計科学) 情報科学特別研究
									専	准教授	門田 麗 〈令和4年4月〉 博士(Philosophy)(オランダ) 情報科学特別研究
									専	准教授	渡邊 英伸 〈令和4年4月〉 博士(学術) 情報科学特別研究
									専	准教授	引間 祐香 〈令和4年4月〉 博士(理学) 数学特別研究
									専	准教授	鹿嶋 小緒里 〈令和4年4月〉 博士(環境学) 理工学融合特別研究
									専	准教授	齋藤 光代 〈令和4年4月〉 博士(学術) 理工学融合特別研究
専	講師	波多野 さや佳 〈令和2年4月〉 博士(理学) 基礎化学特別研究	専	講師	波多野 さや佳 〈令和2年4月〉 博士(理学) 基礎化学特別研究	専	講師	波多野 さや佳 〈令和2年4月〉 博士(理学) 基礎化学特別研究	専	講師	波多野 さや佳 〈令和2年4月〉 博士(理学) 基礎化学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	富永 依里子 〈令和2年4月〉 博士(工学) 量子物質科学特別研究
専	講師	岩沢 和男 〈令和2年4月〉 理学博士 理工学融合特別研究
専	助教	岡部 信広 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	本間 謙輔 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	三好 隆博 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	高橋 弘充 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	飯沼 昌隆 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究 量子物質科学特別研究
専	助教	石松 直樹 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	和田 真一 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	吉田 啓晃 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	福見 華恵 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	大川 真紀雄 〈令和2年4月〉 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究
専	助教	中久喜 伴益 〈令和2年4月〉 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究
専	助教	SHANG RONG 〈令和2年4月〉 Doctor of Philosophy (オーストラリア) 基礎化学特別研究
専	助教	杉川 幸太 〈令和2年4月〉 博士(工学) 応用化学特別研究
専	助教	田中 亮 〈令和2年4月〉 博士(工学) 応用化学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	富永 依里子 〈令和2年4月〉 博士(工学) 量子物質科学特別研究
専	講師	岩沢 和男 〈令和2年4月〉 理学博士 情報科学特別研究 理工学融合特別研究
専	講師	奥田 隆幸 〈令和2年4月〉 博士(数理学) 数学特別研究
専	講師	神本 晋吾 〈令和2年4月〉 博士(数理学) 数学特別研究
専	助教	岡部 信広 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	本間 謙輔 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	三好 隆博 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	高橋 弘充 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	飯沼 昌隆 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究 量子物質科学特別研究
専	助教	石松 直樹 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	和田 真一 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	吉田 啓晃 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	福見 華恵 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	大川 真紀雄 〈令和2年4月〉 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究
専	助教	中久喜 伴益 〈令和2年4月〉 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究
専	助教	SHANG RONG 〈令和2年4月〉 Doctor of Philosophy (オーストラリア) 基礎化学特別研究
専	助教	杉川 幸太 〈令和2年4月〉 博士(工学) 応用化学特別研究
専	助教	田中 亮 〈令和2年4月〉 博士(工学) 応用化学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	富永 依里子 〈令和2年4月〉 博士(工学) 量子物質科学特別研究
専	講師	岩沢 和男 〈令和2年4月〉 理学博士 情報科学特別研究 理工学融合特別研究
専	准教授	奥田 隆幸 〈令和2年4月〉 博士(数理学) 数学特別研究
専	講師	神本 晋吾 〈令和2年4月〉 博士(数理学) 数学特別研究
専	講師	藤谷 伸 〈令和3年4月〉 博士(工学) 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究
専	助教	岡部 信広 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	本間 謙輔 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	三好 隆博 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	高橋 弘充 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	飯沼 昌隆 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究 量子物質科学特別研究
専	助教	石松 直樹 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	和田 真一 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	吉田 啓晃 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	福見 華恵 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	大川 真紀雄 〈令和2年4月〉 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究
専	助教	中久喜 伴益 〈令和2年4月〉 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究
専	助教	SHANG RONG 〈令和2年4月〉 Doctor of Philosophy (オーストラリア) 基礎化学特別研究
専	助教	杉川 幸太 〈令和2年4月〉 博士(工学) 応用化学特別研究
専	助教	田中 亮 〈令和2年4月〉 博士(工学) 応用化学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	富永 依里子 〈令和2年4月〉 博士(工学) 量子物質科学特別研究
専	講師	岩沢 和男 〈令和2年4月〉 理学博士 情報科学特別研究 理工学融合特別研究
専	准教授	奥田 隆幸 〈令和2年4月〉 博士(数理学) 数学特別研究
専	講師	神本 晋吾 〈令和2年4月〉 博士(数理学) 数学特別研究
専	准教授	藤谷 伸 〈令和3年4月〉 博士(工学) 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究
専	助教	岡部 信広 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	本間 謙輔 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	三好 隆博 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	高橋 弘充 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	飯沼 昌隆 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究 量子物質科学特別研究
専	助教	石松 直樹 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	和田 真一 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	吉田 啓晃 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	福見 華恵 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学特別研究
専	助教	大川 真紀雄 〈令和2年4月〉 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究
専	助教	中久喜 伴益 〈令和2年4月〉 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究
専	助教	SHANG RONG 〈令和2年4月〉 Doctor of Philosophy (オーストラリア) 基礎化学特別研究
専	助教	杉川 幸太 〈令和2年4月〉 博士(工学) 応用化学特別研究
専	助教	田中 亮 〈令和2年4月〉 博士(工学) 応用化学特別研究 スマートイノベーション特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			専任	助教	石垣 文 <令和2年4月> 博士(工学) 建築学特別研究	専任	助教	石垣 文 <令和2年4月> 博士(工学) 建築学特別研究	専任	助教	石垣 文 <令和2年4月> 博士(工学) 建築学特別研究
			専任	助教	橋本 涼太 <令和2年4月> 修士(工学) 社会基盤環境工学特別研究	専任	准教授	橋本 涼太 <令和2年4月> 修士(工学) 社会基盤環境工学特別研究	専任	准教授	橋本 涼太 <令和2年4月> 修士(工学) 社会基盤環境工学特別研究
			専任	助教	LIPTAK ZACHARY JOHN <令和2年4月> Ph. D. Physics (米国) 量子物質科学特別研究	専任	助教	LIPTAK ZACHARY JOHN <令和2年4月> Ph. D. Physics (米国) 量子物質科学特別研究	専任	助教	LIPTAK ZACHARY JOHN <令和2年4月> Ph. D. Physics (米国) 量子物質科学特別研究
			専任	助教	佐藤 拓磨 <令和2年4月> 博士(工学) 量子物質科学特別研究	専任	助教	佐藤 拓磨 <令和2年4月> 博士(工学) 量子物質科学特別研究	専任	助教	佐藤 拓磨 <令和2年4月> 博士(工学) 量子物質科学特別研究
						専任	助教	長澤 寛規 <令和3年4月> 博士(環境学) 化学工学特別研究	専任	助教	長澤 寛規 <令和3年4月> 博士(環境学) 化学工学特別研究
						専任	助教	志村 恭通 <令和3年4月> 博士(理学) 量子物質科学特別研究	専任	助教	志村 恭通 <令和3年4月> 博士(理学) 量子物質科学特別研究
						専任	助教	RAMAKRISHNAN SITARAM <令和3年4月> Ph. D. (ドイツ) 量子物質科学特別研究	専任	助教	RAMAKRISHNAN SITARAM <令和3年4月> Ph. D. (ドイツ) 量子物質科学特別研究
						専任	助教	中本(福光) 昌由 <令和3年4月> 博士(工学) 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究	専任	助教	中本(福光) 昌由 <令和3年4月> 博士(工学) 電気システム制御特別研究 スマートイノベーション特別研究
						専任	助教	葵 明俊 <令和3年4月> 博士(工学) 電気システム制御特別研究			
									専任	助教	杉本 暁 <令和3年7月> 博士(理学) 理工学融合特別研究 量子物質科学特別研究
									専任	助教	橋原 行夫 <令和3年7月> 博士(理学) 物理学特別研究 理工学融合特別研究
									専任	助教	安達 洋平 <令和4年4月> 博士(工学) 応用化学特別研究 スマートイノベーション特別研究
									専任	助教	陳 星辰 <令和4年4月> 博士(工学) 建築学特別研究
									専任	助教	鈴木 航介 <令和4年4月> 博士(数理学) 数学特別研究
									専任	助教	高木 陸吉 <令和4年4月> 博士(水産学) 基礎化学特別研究
									専任	助教	GOSQUER GOULVEN <令和4年4月> Ph. D. (Chemistry) 基礎化学特別研究
									専任	助教	平尾 岳大 <令和3年10月> 博士(理学) 基礎化学特別研究
兼任	教授	小池 一彦 <令和2年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイデア マイニング学生セミナー	兼任	教授	小池 一彦 <令和2年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイデア マイニング学生セミナー	兼任	教授	小池 一彦 <令和2年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイデア マイニング学生セミナー	兼任	教授	小池 一彦 <令和2年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイデア マイニング学生セミナー
兼任	教授	河合 幸一郎 <令和2年4月> 医学博士 普遍的平和を目指して※	兼任	教授	河合 幸一郎 <令和2年4月> 医学博士 普遍的平和を目指して※	兼任	教授	河合 幸一郎 <令和2年4月> 医学博士 普遍的平和を目指して※			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中埜 孝之 〈令和2年4月〉 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 〈令和2年4月〉 博士(理学) データサイエンス 数学特別研究
兼任	教授	三須 敏幸 〈令和2年4月〉 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント イノベーション演習 長期インターンシップ
兼任	教授	有廣 光司 〈令和2年4月〉 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	粟井 和夫 〈令和2年4月〉 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	工藤 美樹 〈令和2年4月〉 Ph.D.(英国) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	田中 純子 〈令和2年4月〉 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	久保 達彦 〈令和2年4月〉 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	藤原 章正 〈令和2年4月〉 博士(工学) アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシッ プ 社会基盤環境工学特別研究 理工学融合特別研究
兼任	教授	寺垣内 政一 〈令和2年4月〉 学術博士 数学特別研究
兼任	教授	池晶 良 〈令和2年4月〉 理学博士 数学特別研究
兼任	教授	下村 哲 〈令和2年4月〉 博士(学術) 数学特別研究
兼任	教授	大下 浄治 〈令和2年4月〉 工学博士 応用化学特別研究
兼任	教授	山本 透 〈令和2年4月〉 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	教授	石井 抱 〈令和2年4月〉 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	教授	山崎 岳 〈令和2年4月〉 理学博士 理工学融合特別研究
兼任	教授	石田 敦彦 〈令和2年4月〉 博士(工学) 理工学融合特別研究
兼任	教授	山田 俊弘 〈令和2年4月〉 博士(理学) 理工学融合特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中埜 孝之 〈令和2年4月〉 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 〈令和2年4月〉 博士(理学) データサイエンス 数学特別研究
兼任	教授	三須 敏幸 〈令和2年4月〉 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント イノベーション演習 長期インターンシップ
兼任	教授	田中 純子 〈令和2年4月〉 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	久保 達彦 〈令和2年4月〉 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	藤原 章正 〈令和2年4月〉 博士(工学) アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシッ プ 社会基盤環境工学特別研究 理工学融合特別研究
兼任	教授	寺垣内 政一 〈令和2年4月〉 学術博士 数学特別研究
兼任	教授	池晶 良 〈令和2年4月〉 理学博士 数学特別研究
兼任	教授	下村 哲 〈令和2年4月〉 博士(学術) 数学特別研究
兼任	教授	大下 浄治 〈令和2年4月〉 工学博士 応用化学特別研究
兼任	教授	山本 透 〈令和2年4月〉 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	教授	石井 抱 〈令和2年4月〉 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	教授	山崎 岳 〈令和2年4月〉 理学博士 理工学融合特別研究
兼任	教授	石田 敦彦 〈令和2年4月〉 博士(工学) 理工学融合特別研究
兼任	教授	山田 俊弘 〈令和2年4月〉 博士(理学) 理工学融合特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中埜 孝之 〈令和2年4月〉 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 〈令和2年4月〉 博士(理学) データサイエンス 数学特別研究
兼任	教授	三須 敏幸 〈令和2年4月〉 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント イノベーション演習 長期インターンシップ
兼任	教授	田中 純子 〈令和2年4月〉 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	久保 達彦 〈令和2年4月〉 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	藤原 章正 〈令和2年4月〉 博士(工学) アカデミック・ライティングⅡ 海外学術研究 自然科学系長期インターンシッ プ 社会基盤環境工学特別研究 理工学融合特別研究
兼任	教授	寺垣内 政一 〈令和2年4月〉 学術博士 数学特別研究
兼任	教授	池晶 良 〈令和2年4月〉 理学博士 数学特別研究
兼任	教授	下村 哲 〈令和2年4月〉 博士(学術) 数学特別研究
兼任	教授	山崎 岳 〈令和2年4月〉 理学博士 理工学融合特別研究
兼任	教授	石田 敦彦 〈令和2年4月〉 博士(工学) 理工学融合特別研究
兼任	教授	山田 俊弘 〈令和2年4月〉 博士(理学) 理工学融合特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中埜 孝之 〈令和2年4月〉 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	三須 敏幸 〈令和2年4月〉 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント イノベーション演習 長期インターンシップ
兼任	教授	田中 純子 〈令和2年4月〉 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	久保 達彦 〈令和2年4月〉 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	寺垣内 政一 〈令和2年4月〉 学術博士 数学特別研究
兼任	教授	池晶 良 〈令和2年4月〉 理学博士 数学特別研究
兼任	教授	下村 哲 〈令和2年4月〉 博士(学術) 数学特別研究
兼任	教授	山崎 岳 〈令和2年4月〉 理学博士 理工学融合特別研究
兼任	教授	石田 敦彦 〈令和2年4月〉 博士(工学) 理工学融合特別研究
兼任	教授	山田 俊弘 〈令和2年4月〉 博士(理学) 理工学融合特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ウイレヌーヴ 真澄美 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 理工学融合特別研究
兼任	教授	太田 伸二 ＜令和2年4月＞ 理学博士 理工学融合特別研究
兼任	教授	伊藤 孝夫 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) Technology Strategy and R&D Management 技術応用マネジメント概論
兼任	准教授	吉田(滝沢) 香奈 ＜令和2年4月＞ 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイデア マイニング学生セミナー
兼任	准教授	細野 賢治 ＜令和2年4月＞ 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー
兼任	准教授	掛江 朋子 ＜令和2年4月＞ 博士(学術) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	山根 達郎 ＜令和2年4月＞ 博士(国際公共政策) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	森野 豊之 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	大上 直秀 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	牧野 恵美 ＜令和2年4月＞ Ph. D (Management) (米国) 事業創造概論
兼任	准教授	大野 修一 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	准教授	高木 健 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	准教授	久保田 徹 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 建築学特別研究 理工学融合特別研究
兼任	准教授	力石 真 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 社会基盤環境工学特別研究 理工学融合特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ウイレヌーヴ 真澄美 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 理工学融合特別研究
兼任	教授	太田 伸二 ＜令和2年4月＞ 理学博士 理工学融合特別研究
兼任	教授	伊藤 孝夫 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) Technology Strategy and R&D Management 技術応用マネジメント概論
兼任	教授	川野 徳幸 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	保田 浩志 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	吉村 健一 ＜令和2年4月＞ 博士(保健学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	吉田(滝沢) 香奈 ＜令和2年4月＞ 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイデア マイニング学生セミナー
兼任	准教授	細野 賢治 ＜令和2年4月＞ 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー
兼任	准教授	掛江 朋子 ＜令和2年4月＞ 博士(学術) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	山根 達郎 ＜令和2年4月＞ 博士(国際公共政策) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	森野 豊之 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	大上 直秀 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	牧野 恵美 ＜令和2年4月＞ Ph. D (Management) (米国) 事業創造概論 イノベーション演習※
兼任	准教授	大野 修一 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	教授	高木 健 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	准教授	久保田 徹 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 建築学特別研究 理工学融合特別研究
兼任	准教授	力石 真 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 社会基盤環境工学特別研究 理工学融合特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ウイレヌーヴ 真澄美 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 理工学融合特別研究
兼任	教授	太田 伸二 ＜令和2年4月＞ 理学博士 理工学融合特別研究
兼任	教授	伊藤 孝夫 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) Technology Strategy and R&D Management 技術応用マネジメント概論
兼任	教授	川野 徳幸 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	保田 浩志 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	吉村 健一 ＜令和2年4月＞ 博士(保健学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	三原 直樹 ＜令和3年4月＞ 博士(内科学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	吉田(滝沢) 香奈 ＜令和2年4月＞ 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイデア マイニング学生セミナー
兼任	准教授	細野 賢治 ＜令和2年4月＞ 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー
兼任	准教授	掛江 朋子 ＜令和2年4月＞ 博士(学術) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	山根 達郎 ＜令和2年4月＞ 博士(国際公共政策) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	大上 直秀 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	牧野 恵美 ＜令和2年4月＞ Ph. D (Management) (米国) 事業創造概論 イノベーション演習※
兼任	准教授	大野 修一 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	教授	高木 健 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	教授	久保田 徹 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 建築学特別研究 理工学融合特別研究
兼任	准教授	力石 真 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 社会基盤環境工学特別研究 理工学融合特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ウイレヌーヴ 真澄美 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 理工学融合特別研究
兼任	教授	太田 伸二 ＜令和2年4月＞ 理学博士 理工学融合特別研究
兼任	教授	伊藤 孝夫 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) Technology Strategy and R&D Management 技術応用マネジメント概論
兼任	教授	川野 徳幸 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	保田 浩志 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	吉村 健一 ＜令和2年4月＞ 博士(保健学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	三原 直樹 ＜令和3年4月＞ 博士(内科学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	吉田(滝沢) 香奈 ＜令和2年4月＞ 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイデア マイニング学生セミナー
兼任	准教授	細野 賢治 ＜令和2年4月＞ 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー
兼任	准教授	掛江 朋子 ＜令和2年4月＞ 博士(学術) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	山根 達郎 ＜令和2年4月＞ 博士(国際公共政策) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	大上 直秀 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	牧野 恵美 ＜令和2年4月＞ Ph. D (Management) (米国) 事業創造概論 イノベーション演習※
兼任	准教授	大野 修一 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	教授	高木 健 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究
兼任	教授	久保田 徹 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 建築学特別研究 理工学融合特別研究
兼任	准教授	力石 真 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 社会基盤環境工学特別研究 理工学融合特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											兼任 講師 柳本 大地 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイデア マイニング学生セミナー※
											兼任 准教授 長命 洋佑 ＜令和4年4月＞ 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー※
											兼任 助教 吉野 宏志 ＜令和4年4月＞ 修士(言語学) 高度イノベーション人材のため のキャリアマネジメント※ 長期インターンシップ※
兼任	教授	小笹 晃太郎 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	教授	小笹 晃太郎 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	教授	小笹 晃太郎 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※			
兼任	教授	田中 剛 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	教授	田中 剛 ＜令和2年4月＞ 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※						
兼任	教授	田辺 孝二 ＜令和2年4月＞ 博士(学術) 未来創造思考(応用)	兼任	教授	田辺 孝二 ＜令和2年4月＞ 博士(学術) 未来創造思考(応用)	兼任	教授	田辺 孝二 ＜令和2年4月＞ 博士(学術) 未来創造思考(応用)			
兼任	教授	伊藤 元雄 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究									
兼任	教授	富岡 尚敬 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究	兼任	教授	富岡 尚敬 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究	兼任	教授	富岡 尚敬 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究			
兼任	教授	廣瀬 文洋 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究	兼任	教授	廣瀬 文洋 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究	兼任	教授	廣瀬 文洋 ＜令和2年4月＞ 博士(理学) 地球惑星システム学特別研究			
兼任	教授	松本 吉央 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究	兼任	教授	松本 吉央 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究	兼任	教授	松本 吉央 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究			
兼任	教授	小峰 秀彦 ＜令和2年4月＞ 博士(保健学) 電気システム制御特別研究	兼任	教授	小峰 秀彦 ＜令和2年4月＞ 博士(保健学) 電気システム制御特別研究	兼任	教授	小峰 秀彦 ＜令和2年4月＞ 博士(保健学) 電気システム制御特別研究			
			兼任	教授	阿部 伸一 ＜令和2年4月＞ 学士(工学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	教授	阿部 伸一 ＜令和2年4月＞ 学士(工学) 医療情報リテラシー活用※			
			兼任	教授	原山 優子 ＜令和2年4月＞ 博士(教育学)(経済学) リーダーシップ手法	兼任	教授	原山 優子 ＜令和2年4月＞ 博士(教育学)(経済学) リーダーシップ手法			
兼任	准教授	宮田 なつき ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究	兼任	准教授	宮田 なつき ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究	兼任	准教授	宮田 なつき ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 電気システム制御特別研究			
			兼任	准教授	竹澤 晃弘 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 輸送・環境システム特別研究						
			兼任	准教授	日比野 藤 ＜令和2年4月＞ 博士(工学) 建築学特別研究						
			兼任	講師	隈元 美穂子 ＜令和2年4月＞ 修士(経営開発学) 普遍的平和を目標して※	兼任	講師	隈元 美穂子 ＜令和2年4月＞ 修士(経営開発学) 普遍的平和を目標して※			
						兼任	講師	STYCZEK URSZULA MARIA ＜令和3年4月＞ 博士(学術) 普遍的平和を目標して※			
											兼任 講師 STYCZEK URSZULA MARIA ＜令和3年4月＞ 博士(学術) 普遍的平和を目標して※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	講師	齋 容葉思 <令和4年9月> 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー※
									兼任	講師	滝川 卓男 <令和4年5月> 経済学士 普遍的平和を目指して※
									兼任	講師	塩崎 潤一 <令和4年4月> 学士(社会科学) データサイエンティスト養成※
									兼任	講師	永井 敦 <令和4年4月> 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイディ アマイニング学生セミナー※

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

【令和2年度】

(専任教員関係)

- ・廣川 真男 教授：辞任により、若杉 勇太 准教授に変更
- ・寺本 章伸 教授：令和元年6月採用
- ・古宇田 悠哉 准教授：令和2年4月1日付けで教授に昇任
- ・西原 禎文 准教授：令和2年4月1日付けで教授に昇任
- ・吉田 弘人 准教授：令和2年4月1日付けで教授に昇任、昇任に伴い「基礎化学特別研究」を担当。
- ・城崎 知至 准教授：令和2年4月1日付けで教授に昇任
- ・陸田 秀実 准教授：令和2年4月1日付けで教授に昇任
- ・竹澤 昇弘 准教授：辞任により、兼任教員に変更
- ・日比野 陽 准教授：辞任により、兼任教員に変更
- ・HOFMANN HOLGER FRIEDRICH 准教授：令和2年4月付けで教授に昇任
- ・松村 武 准教授：令和2年4月1日付けで教授に昇任
- ・伊森 晋平 准教授：令和2年4月1日付けで准教授に昇任。昇任に伴い、「パターン認識と機械学習」「数学特別研究」を担当
- ・山口 頼人 准教授：令和2年4月採用
- ・白石 史人 准教授：令和2年4月採用
- ・川添 貴章 准教授：令和2年4月1日付けで准教授に昇任。昇任に伴い、「地球惑星システム学特別研究」を担当
- ・ANDRIY LEONOV 准教授：令和2年4月採用
- ・松原 弘樹 准教授：令和2年4月採用
- ・若杉 勇太 准教授：令和元年9月採用
- ・河野 佑 准教授：教育資格変更に伴い「機械工学特別研究」を担当
- ・中園 哲也 准教授：教育資格変更に伴い「建築学特別研究」を担当
- ・水田 丞 准教授：令和2年4月1日付けで准教授に昇任、昇任及び教育資格変更に伴い「建築学特別研究」を担当
- ・石井 勲 准教授：令和2年4月1日付けで准教授に昇任、昇任及び教育資格変更に伴い「量子物質科学特別研究」を担当
- ・長谷川 巧 准教授：令和2年4月1日付けで准教授に昇任、昇任及び教育資格変更に伴い「量子物質科学特別研究」「理工学融合特別研究」を担当
- ・岩沢 和男 講師：教育資格変更に伴い、「情報科学特別研究」の担当を追加
- ・奥田 隆幸 講師：教育資格変更に伴い、「数学特別研究」を担当
- ・神本 晋吾 講師：教育資格変更に伴い、「数学特別研究」を担当

- ・岡部 信広 助教：令和2年4月1日付けで准教授に昇任
- ・高橋 弘充 助教：令和2年4月1日付けで准教授に昇任
- ・和田 真一 助教：令和2年4月1日付けで准教授に昇任
- ・崔 龍範 助教：令和2年4月1日付けで准教授に昇任
- ・松岡 雷士 助教：辞任
- ・金田一 智規 助教：令和2年4月1日付けで准教授に昇任
- ・赤瀬 大 助教：令和2年4月採用。
- ・KIM SANGWOOK 助教：令和2年4月採用。
- ・MUNISAI NUERMAIMAITI 助教：令和2年4月採用。
- ・清水 勇介 助教：令和2年4月採用。
- ・寺本 篤史 助教：教育資格変更に伴い「建築学特別研究」を担当
- ・石垣 文 助教：教育資格変更に伴い「建築学特別研究」を担当
- ・橋本 涼太 助教：教育資格変更に伴い「社会基盤環境工学特別研究」を担当
- ・LIPTAK ZACHARY JOHN 助教：令和2年4月採用
- ・佐藤 拓磨 助教：令和2年4月採用

(兼任教員関係)

- ・有廣 光司 教授：削除
- ・粟井 和夫 教授：削除
- ・工藤 美樹 教授：削除
- ・牧野 恵美 准教授：担当科目追加
- ・高木 健 准教授：令和2年4月1日付けで教授に昇任
- ・川野 徳幸 教授：「普遍的平和を目指して」を令和2年4月から担当
- ・保田 浩志 教授：「普遍的平和を目指して」を令和2年4月から担当
- ・吉村 健一 教授：「医療情報リテラシー活用」を令和2年4月から担当
- ・岩本 洋子 准教授：「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」を令和2年4月から担当
- ・若林 香織 准教授：「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」を令和2年4月から担当
- ・友次 晋介 准教授：「普遍的平和を目指して」を令和2年4月から担当
- ・VAN DER DOES LULI 准教授：「普遍的平和を目指して」を令和2年4月から担当
- ・岡(赤崎) 広子 講師：「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」を令和2年4月から担当
- ・三木 大樹 講師：「医療情報リテラシー活用」を令和2年4月から担当
- ・永井 敦 助教：「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」を令和2年4月から担当
- ・服部 稔 助教：「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」を令和2年4月から担当
- ・小原 静夏 助教：「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」を令和2年4月から担当

(兼任教員関係)

- ・伊藤 元雄 教授：削除
- ・阿部 伸一 教授：「医療情報リテラシー活用」を令和2年4月から担当
- ・原山 優子 教授：「リーダーシップ手法」を令和2年4月から担当
- ・隈元 美穂子 講師：「普遍的平和を目指して」を令和2年4月から担当

【令和3年度】

(専任教員関係)

- ・劉 少英教授：令和3年4月担当教員に就任、「情報科学特別研究」を担当
- ・野原 実教授：令和3年4月採用、「量子物質科学特別研究」を担当
- ・亀田 卓教授：令和3年4月採用、「量子物質科学特別研究」を担当
- ・内藤 雄基教授：令和3年4月担当教員に就任、「量子物質科学特別研究」を担当
- ・並木(隅田) 敦子 准教授：辞任
- ・荻 崇 准教授：令和3年4月1日付けで教授に昇任
- ・曙 紘之 准教授：令和3年4月1日付けで教授に昇任
- ・玉木 徹 准教授：辞任
- ・井上 卓也 准教授：令和3年4月採用、「社会基盤環境工学特別研究」を担当
- ・福井 敬祐 准教授：令和3年4月担当教員に就任、「データサイエンス」を担当
- ・多田 靖啓 准教授：令和3年4月採用、「量子物質科学特別研究」を担当
- ・富永 依里子 講師：令和3年3月1日付けで准教授に昇任
- ・奥田 隆幸 講師：令和3年4月1日付けで准教授に昇任

- ・本間 謙輔 助教：令和3年4月1日付けで准教授に昇任
- ・田中 亮 助教：令和3年4月1日付けで准教授に昇任
- ・米山 公啓 助教：辞任
- ・濱崎 洋 助教：辞任
- ・佐野 将昭 助教：令和2年7月1日付けで准教授に昇任
- ・花房 宏明 助教：令和3年4月1日付けで准教授に昇任
- ・寺本 篤史 助教：令和3年4月1日付けで准教授に昇任
- ・橋本 涼太 助教：令和3年4月1日付けで准教授に昇任
- ・長澤 寛規 助教：令和3年4月担当教員に就任、「化学工学特別研究」を担当
- ・志村 恭通 助教：令和3年4月担当教員に就任、「量子物質科学特別研究」を担当
- ・RAMAKRISHNAN SITARAM 助教：令和3年4月採用、「量子物質科学特別研究」を担当

- ・大下 浄治教授：兼任教員を削除。令和3年4月専任教員に就任
- ・山本 透教授：兼任教員を削除。令和3年4月専任教員に就任
- ・石井 抱教授：兼任教員を削除。令和3年4月専任教員に就任
- ・高木 健教授：兼任教員を削除。令和3年4月専任教員に就任
- ・脇谷 伸講師：兼任教員を削除。令和3年4月専任教員に就任
- ・中本(福光) 昌由助教：兼任教員を削除。令和3年4月専任教員に就任
- ・姜 明俊助教：兼任教員を削除。令和3年4月専任教員に就任
- ・石元 孝佳 教授：令和3年4月専任教員に就任、「スマートイノベーション特別研究」を担当
- ・妹尾 祐 准教授：令和3年4月専任教員に就任、「スマートイノベーション特別研究」を担当

(兼任教員関係)

- ・三原 直樹 教授：令和3年4月担当教員に就任、「医療情報リテラシー活用」を担当
- ・森野 豊之 准教授：辞任
- ・大野 修一 准教授：辞任
- ・久保田 徹 准教授：令和3年4月1日付けで教授に昇任
- ・SHARIFI AYYOUB 准教授：令和3年4月担当教員に就任、「理工学融合特別研究」を担当
- ・永井 敦 助教：辞任

- ・田中 剛 教授：削除
- ・竹澤 晃弘 准教授：削除
- ・日比野 陽 准教授：削除
- ・STYCZEK URSZULA MARIA 講師：令和3年4月担当教員に就任、「普遍的平和を目指して」を担当

【令和4年度】

(専任教員関係)

- ・餘利野 直人 教授：辞任
- ・相原 玲二 教授：辞任
- ・藤原 章正 教授：兼任教員を削除、令和4年4月専任教員に就任
- ・鈴木 康浩 教授：令和4年4月専任教員に就任
- ・野中 干穂 教授：令和3年10月採用
- ・後藤 秀樹 教授：令和4年4月採用
- ・馮 涛 教授：令和3年10月採用
- ・柳原 宏和 教授：兼任教員を削除、令和4年4月専任教員に就任
- ・井上 修平 准教授：辞任
- ・田中 憲一 准教授：辞任
- ・隅谷 孝洋 准教授：令和3年12月1日付で教授昇任
- ・長谷川 祐治 准教授：削除
- ・妹尾 拓 准教授：辞任
- ・力石 真 准教授：兼任教員を削除、令和4年4月専任教員に就任
- ・檜垣 徹 准教授：令和4年4月専任教員に就任
- ・ANDRADE SILVA DANIEL GEORG 准教授：令和4年4月専任教員に就任
- ・門田 麗 准教授：令和4年4月専任教員に就任
- ・渡邊 英伸 准教授：令和4年4月専任教員に就任
- ・引間 祐香 准教授：令和4年4月専任教員に就任
- ・鹿嶋 小緒里 准教授：兼任教員を削除、令和4年4月専任教員に就任
- ・齋藤 光代 准教授：令和4年4月専任教員に就任
- ・脇谷 伸 講師：令和3年10月1日付で准教授に昇任

- ・杉川 幸太 助教：辞任
- ・福岡 宏 助教：削除
- ・梅原 亮 助教：削除
- ・内山 聡生 助教：削除
- ・神名 麻智 助教：削除
- ・荒井 正純 助教：削除
- ・中島 卓司 助教：令和3年10月1日付で准教授に昇任
- ・有尾 一郎 助教：削除
- ・今井 勝喜 助教：削除
- ・高藤 大介 助教：削除
- ・姜 明俊 助教：削除
- ・杉本 暁 助教：教育資格変更に伴い「理工学融合特別研究」「量子物質科学特別研究」を担当
- ・梶原 行夫 助教：教育資格変更に伴い「理工学融合特別研究」「物理学特別研究」を担当
- ・安達 洋平 助教：「応用化学特別研究」「スマートイノベーション特別研究」を令和4年4月から担当
- ・陳 星辰 助教：「建築学特別研究」を令和4年4月から担当
- ・鈴木 航介 助教：「数学特別研究」を令和4年4月から担当
- ・高木 隆吉 助教：「基礎化学特別研究」を令和4年4月から担当
- ・COSQUER GOULVEN 助教：「基礎化学特別研究」を令和4年4月から担当
- ・平尾 岳大 助教：教育資格変更に伴い「基礎化学特別研究」を担当

(兼任教員関係)

- ・河合 幸一郎 教授：削除
- ・永井 敦 講師：削除
- ・柳本 大地 講師：「スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー」を令和4年4月から担当
- ・長命 洋佑 准教授：「SDGsの観点から見た地域開発セミナー」を令和4年4月から担当
- ・吉野 宏志 助教：「高度イノベーション人材のためのキャリアマネジメント」及び「長期インターンシップ」を令和4年4月から担当

(兼任教員関係)

- ・小笹 晃太郎 教授：削除
- ・戴 容泰忠 講師：「SDGsの観点から見た地域開発セミナー」を令和4年4月から担当
- ・滝川 卓男 講師：「普遍的平和を目指して」を令和4年4月から担当
- ・塩崎 潤一 講師：「データサイエンティスト養成」を令和4年4月から担当
- ・永井 敦 講師：「スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー」を令和4年4月から担当

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
43	—	—
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
121	107	3	47	278	0	144	128	3	44	319	0
(128)	(115)	(5)	(50)	(298)	(0)						
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
252	26	0				303	16	0			
(271)	(27)	0									
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
144	128	3	44	319	0	144	128	3	44	319	0
[23]	[21]	[0]	[Δ3]	[41]	[0]	[23]	[21]	[0]	[Δ3]	[41]	[0]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
303	16	0				303	16	0			
[51]	[Δ10]	[0]				[51]	[Δ10]	[0]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{319}{278} = \boxed{114.74} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{319} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	廣川 真男	R2.3	選択	電気システム制御特別研究	①	R2.3 一身上の都合のため就任辞退（2）			
2	准教授	竹澤 晃弘	R2.3	選択	輸送・環境システム特別研究	①	R2.3 一身上の都合のため就任辞退（2）			
3	准教授	日比野 陽	R2.3	選択	建築学特別研究	①	R2.3 一身上の都合のため就任辞退（2）			
4	助教	松岡 雷士	R元.8	選択	機械工学特別研究	①	R元.8 一身上の都合のため就任辞退（2）			
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
4	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	准教授	並木(隅田) 敦子	R2.12	選択	地球惑星システム学特別研究	①	R2.12.31付け 他大学に就職のため辞任(3)
				選択	理工学融合特別研究	①	
2	准教授	玉木 徹	R2.9	選択	情報科学特別研究	①	R2.9.30付け 他大学へ就職のため辞任(3)
3	助教	濱崎 洋	R3.3	選択	機械工学特別研究	①	R3.3.31付け 他大学へ就職のため辞任(3)
4	助教	米山 公啓	R3.3	選択	応用化学特別研究	①	R3.5.10付け 退職のため辞任(3)
5	准教授	井上 修平	R4.3	選択	機械工学特別研究	①	R4.3.31付け 他大学へ就職のため辞任(4)
6	准教授	田中 憲一	R4.3	選択	機械工学特別研究	①	R4.3.31付け 他大学へ就職のため辞任(4)
7	准教授	長谷川 祐治		選択	理工学融合特別研究	①	死亡のため(4)
8	准教授	妹尾 拓	R4.3	選択	スマートイノベーション特別研究	①	R4.3.31付け 他大学へ就職のため辞任(4)
9	助教	杉川 幸太	R3.9	選択	応用化学特別研究	①	R3.9.29付け 退職のため辞任(4)
10	助教	福岡 宏	R4.4	選択	応用化学特別研究	①	R4.4付け 授業担当を外れたため(4)
11	助教	梅原 亮	R4.4	選択	化学工学特別研究	①	R4.4付け 授業担当を外れたため(4)
12	助教	内山 聡生	R4.4	選択	電気システム制御特別研究	①	R4.4付け 授業担当を外れたため(4)
13	助教	神名 麻智	R4.4	選択	機械工学特別研究	①	R4.4付け 授業担当を外れたため(4)
14	助教	荒井 正純	R4.4	選択	輸送・環境システム特別研究	①	R4.4付け 授業担当を外れたため(4)
15	助教	有尾 一郎	R4.4	選択	社会基盤環境工学特別研究	①	R4.4付け 授業担当を外れたため(4)
16	助教	今井 勝喜	R4.4	選択	情報科学特別研究	①	R4.4付け 授業担当を外れたため(4)
17	助教	高藤 大介	R4.4	選択	情報科学特別研究	①	R4.4付け 授業担当を外れたため(4)
18	助教	姜 明俊	R4.4	選択	電気システム制御特別研究	①	R4.4付け 授業担当を外れたため(4)
合計(F)					後任補充状況の集計(G)		
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)
18	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	19	科目	選択	19	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	19	科目	計	19	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
22	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	23	科目	選択	23	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	23	科目	計	23	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{22}{278} = \boxed{7.91} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

14 人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	餘利野 直人	選択	電気システム制御特別研究	①	定年退職 (4)				
			選択	スマートイノベーション特別研究	①					
2	教授	相原 玲二	選択	情報科学特別研究	①	定年退職 (4)				
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
2	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	3	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	3	科目	計	3	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退者が担当していた授業科目は、複数人体制としており、他の専任教員が実施しているため、学生の履修等への影響はない。学生への周知については、ガイダンスの他、適切な名簿を登載した学生便覧の全学生への配布等により行っている。(2)
 他の専任教員が実施しているため、学生の履修等への影響はない。学生への周知については、ガイダンスの他、適切な名簿を登載した学生便覧の全学生への配布等により行っている。(3)
他の専任教員が実施しているため、学生の履修等への影響はない。学生への周知については、ガイダンスの他、適切な名簿を登載した学生便覧の全学生への配布等により行っている。(4)

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻(博士課程後期)>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	<p>新型コロナウイルス感染症に対する対応として、6月15日まで対面による授業は中止し、オンライン授業を実施している。(2)</p> <p>新型コロナウイルス感染症に対する対応として、各科目の特性や内容に応じて、一部でハイブリッド方式(対面授業・オンライン授業の併用)など、それぞれの特性を生かした授業を実施している。(3)</p> <p>モデルベース開発やデータ・信号解析などのデジタルものづくり技術に関する知識と技術を基盤とし、新しいスマート材料やスマート計測・制御システムの開発を通じて、新産業創出に貢献することを目的として、令和3年4月に新たな学位プログラムである「スマートイノベーションプログラム」を設置した。(3)</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
 - ・自己点検・評価委員会
- b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)
 - ・先進理工系科学研究科代議員会と併せて実施 (年10回)
- c 委員会の審議事項等
 - (1) 教育活動に関すること
 - (2) 研究活動に関すること
 - (3) 社会貢献に関すること
 - (4) 管理運営に関すること
 - (5) 中期目標, 中期計画及び年度計画に関すること
 - (6) 外部評価に関すること
 - (7) 教員の個人評価に関すること
 - (8) 研究科の情報集積と分析に関すること
 - (9) その他点検・評価に関すること

② 実施状況

- a 実施内容
 - ①研究科長による教員 (各プログラム長) との意見交換会
 - ②新任教員研修プログラム
 - ③学生による授業改善アンケート
- b 実施方法
 - ①個別面談
 - ②ガイダンス, 講義
 - ③学生情報システム「もみじ」を活用したアンケート
- c 開催状況 (教員の参加状況含む)
 - ①研究科長による教員 (プログラム別) との意見交換会・令和3年6月・7月実施 (プログラム長等教員参加)
 - ②新任教員研修プログラム・年間を通して実施 (新任教員対象)
新任教員は, 「必修」5科目と「選択必修」2科目以上受講する。
 - ③学生による授業改善アンケート・年4回実施 (ターム終了ごと)
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・学生によるアンケートに基づき, 授業の改善を図るとともに, シラバスに反映させている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

- a 実施の有無及び実施時期
 - ・全学で実施する授業改善アンケートによりターム終了ごとに実施
- b 教員や学生への公開状況, 方法等
 - ・授業担当教員及び受講学生へは, 学生情報システムを活用することにより集計結果の閲覧を可能となっている。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・順調に実施している。幅広く深い教養とともに、理学、工学又は情報科学及びこれらに関連する研究領域において、高度な専門性を核としながら、多分野との融合的理解力を身に付け、次世代のリーダーとして世界水準の学術研究の推進やイノベーションの創出を担う人材を養成するための教育・研究活動を、引き続き推進していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和5年12月公表予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上で公表

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和5年度に大学機関別認証評価を受審する予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [有]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。